

受験番号(じゅけんばんごう) 氏名(しめい)

障害者の社会参加支援について障害者の社会参加を支援するため、地域生活支援事業や身体機能を補完する補装具の購入等に要する費用を支給する事業などを行っている。例えば、意思疎通を図ることに支障がある障害者等へ手話通訳を行う者の派遣などを行い意思疎通を支援する事業、日常生活上の便宜を図るための用具を給付する事業、屋外での移動が困難な障害者等への移動を支援する事業、身体障害者補助犬の育成事業、障害者の芸術文化活動への参加を促進する事業、障害者やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援を行う事業、障害者に対する理解を深めるための研修・啓発を行う事業など様々な事業を行っている。障害者による文化芸術活動については、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」(平成30年法律第47号)及び「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画(第2期)」(2023(令和5)年3月策定)を踏まえ、地域における障害者の文化芸術活動を支援する体制を全国に普及することを目的とした障害者芸術文化活動普及支援事業を実施している。また、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、2022(令和4)年に「美ら島おきなわ文化祭2022」(第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭)を開催した。また、2019(令和元)年6月に制定された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(令和元年法律第49号)に基づき、2020(令和2)年7月に「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画」を策定し、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進することとした。さらに、2022年5月に施行された「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律」(令和4年法律第50号)を踏まえ、障害特性に配慮した意思疎通支援や支援者の養成等の促進を図ることとした。

参照記事：令和5年版 厚生労働白書